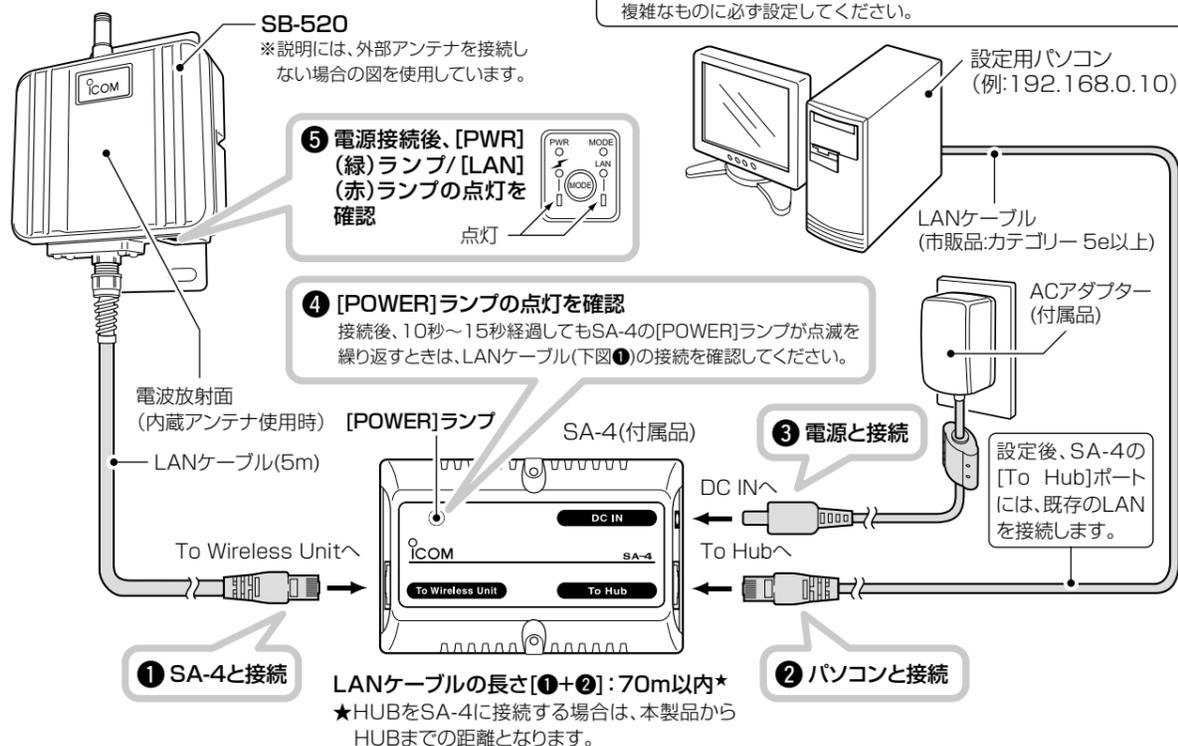


このたびは、本製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
本製品は、[IEEE802.11b/g]規格の2.4GHz帯無線LANに対応する屋外用無線LANブリッジです。
本書では、本製品の基本的な接続や設定、初期化の方法などを説明しています。

■本製品の設定画面にアクセスするには

- 1 本製品の設定に使用するパソコンに、固定IPアドレス(例: 192.168.0.10)を設定します。
- 2 設定用のパソコンと本製品を次の手順で接続します。



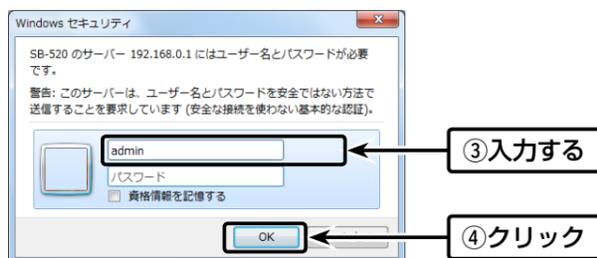
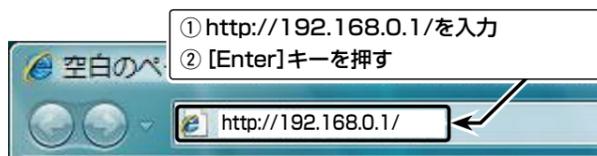
【本製品の出荷時、または全設定初期化時の設定値】
IPアドレス : 192.168.0.1
管理者ID : admin 管理者パスワード:(空白)
※不正アクセス防止のため、管理者パスワードは、容易に推測されない複雑なものに必ず設定してください。

- 3 本製品に接続されたパソコンのWWWブラウザから、次の手順で設定画面にアクセスします。

- ① WWWブラウザを起動して、本製品のIPアドレス(192.168.0.1: 出荷時の設定)をWWWブラウザのアドレスバーに入力します。
- ② [Enter]キーを押します。
●[ユーザー名]と[パスワード]を求める画面を表示します。
- ③ 「admin」を[ユーザー名]欄に入力します。
- ④ 「OK」をクリックします。
●「ネットワーク設定」メニューにある「LAN側IP」画面を表示します。

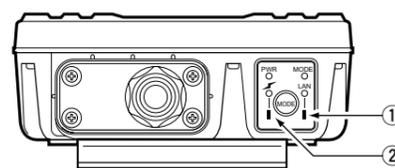
【WWWブラウザについて】

Microsoft Internet Explorer 8で動作確認しています。
設定画面が正しく表示できるように、WWWブラウザのJavaScript機能、およびCookieは有効にしてください。
※Microsoft Internet Explorer 7以前をご使用の場合は、正しく表示できないことがあります。



■ランプの表示と状態について [SB-520本体]

■ 底部部



- ① 【MODE】(緑)ランプ
点滅: <MODE>ボタンを押しつづけているとき
【LAN】(赤)ランプ
点灯: 有線LANへの接続が正常なとき
消灯: LANケーブルが未接続のとき
点滅: データを送受信しているとき
- ② 【PWR】(緑)ランプ
点灯: 本製品に電源が供給されているとき
点滅: <MODE>ボタンを押しつづけているとき
【LAN】(赤)ランプ
点灯: 本製品と無線通信を確立したとき
消灯: 通信相手が存在しない、または無線通信しない状態がつづいたとき
※消灯までの時間は、通信状態によって異なります。

■取扱説明書のダウンロードについて

「設定ガイド」(別紙)に記載していない詳細な機能を設定するときは、弊社ホームページに掲載の取扱説明書(PDFファイル)★をご覧ください。

<http://www.icom.co.jp/support/download/manual/>

★取扱説明書(PDFファイル)をご覧いただくには Adobe® Reader®が必要です。
※お持ちでない場合は、Adobe®ホームページからソフトウェアをダウンロードしてください。

■出荷時のおもな設定値

ネットワーク設定	IPアドレス	192.168.0.1
	サブネットマスク	255.255.255.0
	DHCPサーバー機能を使用	しない
無線設定	SSID	LG
	チャンネル	11CH(2462MHz)
暗号化設定	長距離通信モードを使用	しない
	暗号化方式	なし
システム設定	管理者ID	admin(変更不可)
	管理者パスワード	空白(設定なし)

【不正アクセス防止のアドバイス】

本製品に設定する暗号鍵(WEPキー/Pre-Shared Key)、管理者パスワードは、容易に推測されないものに設定してください。
数字とアルファベット(大文字/小文字)を組み合わせて複雑なものにし、さらに定期的に変更すると有効です。
※設定については、裏の紙面で説明しています。

情報処理装置等電波障害自主規制について

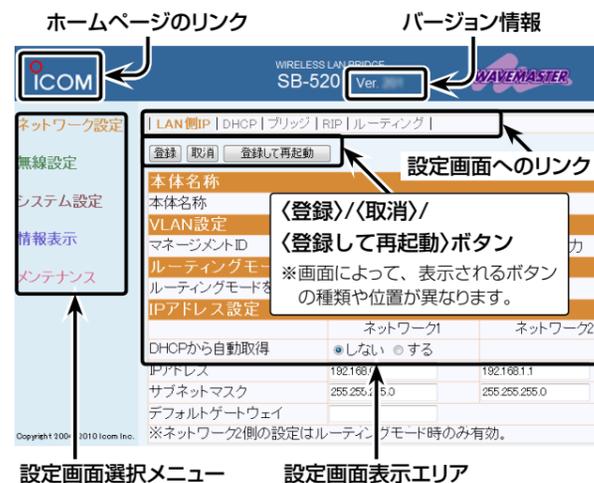
この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A

登録商標について

アイコム株式会社、アイコム、Icom Inc.、アイコムロゴ、WAVEMASTERは、アイコム株式会社の登録商標です。
Microsoft、Windows、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
Adobe、Adobe Readerは、Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の登録商標です。
Atherosは、Atheros Communications, Inc.の登録商標または商標です。
その他、本書に記載されている会社名、製品名は、各社の商標および登録商標です。

■設定画面の名称と機能

各設定項目の説明は、弊社ホームページに掲載の「取扱説明書」をご覧ください。



ホームページのリンク

インターネットに接続できる環境で、アイコムロゴをクリックすると、弊社ホームページを開覧できます。

バージョン情報

本製品のファームウェアバージョンを表示します。

設定画面選択メニュー

メニュー名をクリックすると、そのメニューに含まれる画面名を[設定画面へのリンク]の部分に表示します。

設定画面へのリンク

クリックした名前の画面を[設定画面表示エリア]に表示します。

設定画面表示エリア

[設定画面へのリンク]でクリックした名前の画面を表示します。

<登録>/<取消>/<登録して再起動>ボタン

設定した内容の登録や取り消しをします。
本製品を再起動するまで有効にならない項目は、すべて設定したあとに、<登録して再起動>ボタンをクリックします。
再起動中は、下記の画面を表示します。

本体を再起動しています。
本体の起動を確認後、[Back]をクリックしてください。

※再起動が完了(約30秒)するまで、[Back]と表示された文字の上にマウスポインターを移動してクリックしても、設定画面に戻りませんので、しばらくしてから再度クリックしてください。

■基本設定の手順

▶本製品は、①～⑤の手順を参考に、設定してください。

① 本製品のネットワーク設定

設定画面から、「ネットワーク設定」メニューをクリックして、下記の[IPアドレス設定(ネットワーク1)]項目を設定します。

※IPアドレスは、同じネットワーク上の機器(有線LANを含む)と重複しないようにご注意ください。

※デフォルトゲートウェイは、本製品を接続するネットワークに応じて設定してください。

※設定画面の各設定項目の説明については、弊社ホームページに掲載の取扱説明書(PDFファイル)をご覧ください。

本体名称	名称	
IPアドレス設定	ネットワーク1	ネットワーク2
IPアドレス	192.168.0.1	192.168.1.1
サブネットマスク	255.255.255.0	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ		

② 無線通信モードとアンテナの設定

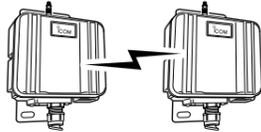
「無線設定」メニューをクリックして、「無線LAN設定」項目から[使用モード]欄と[アンテナ]欄を設定します。

※近くで稼動するほかの無線ネットワークグループと電波干渉することがないように、「Site Survey」モードを設定して、事前に確認をしてください。

【本製品の無線通信モードについて】

◎「Wireless Bridge」モード

対向する本製品同士を無線ブリッジ(レイヤー2)で接続します。(出荷時のモード)



◎「Access Point」モード

「Wireless Bridge」モードによる接続に加え、本製品と無線LAN端末を無線で接続します。



◎「Site Survey」モード

電波環境調査専用モードです。ほかの無線LAN機器と電波干渉しない最適な場所への設置を確認できます。※無線接続は、停止しますのでご注意ください。



◎「OFF」

保守などで、本製品の無線通信機能を停止させるとき設定します。

③ サイトサーベイ(電波環境調査)の実施

手順②の操作で、「Site Survey」モードを設定したときは、「情報表示」メニュー→「無線UNIT」の順にクリックして、本製品の設置場所周辺における電波環境を確認します。

※調査結果が表示されるまで、約30秒かかります。

※下図の調査例では、「01CH」と「11CH」の無線ネットワークグループが本製品の近くに存在することを表示しています。

設定(⇒手順④)するときは、それらの無線ネットワークグループから4チャンネル(例：06CH)以上空ければよいと推測できます。

※サイトサーベイの詳細や調査例については、弊社ホームページに掲載の取扱説明書をご覧ください。

No	チャンネル	RSSI	BSSID	暗号化	SSID
1	01CH (2412 MHz)	8		WEP	
2	11CH (2462 MHz)	2		WEP	
3	11CH (2462 MHz)	5		暗号なし	LG

④ 無線チャンネルとSSIDの設定

手順②と同じ「無線LAN設定」項目から、「チャンネル」欄と「SSID」欄を設定します。

※無線ブリッジ接続する相手側のSB-520と同じ[SSID]を設定することで、本製品に登録が必要な相手側の[BSSID]を自動検出できます。

「Access Point」モードに設定したときは、自動検出された無線ブリッジ接続する相手側の[BSSID]を本製品に登録後、無線LAN端末との接続に使用する[SSID]に変更してください。

⑤ 対向する相手側のBSSIDを登録する

「無線設定」メニュー→「無線ブリッジ」の順にクリックします。「ステーションリスト」項目の[自動検出された端末]欄に相手側の[BSSID](表示例：00-90-C7-*-*-*)が表示されたときは、その欄の右にある<追加>をクリックします。

※自動検出できないときは、相手の[BSSID]を入力してから、<追加>をクリックすると、登録できます。

BSSID	最大通信速度
00-90-C7	自動
00-90-C7	自動

■長距離通信モードを設定するには

「無線設定」メニューをクリックして、「無線LAN設定」項目から[長距離通信モードを使用]欄を「する」に設定します。

※長距離通信モードは、対向する相手側の本製品にも設定することで有効になります。

■暗号化方式と設定について

不正アクセス防止のため、必ず「無線設定」メニュー→「暗号化」画面の順にクリックして、暗号化を設定してください。

※暗号化方式は、「WEP RC4」、「OCB AES」、「TKIP」、「AES」の4種類から選択できます。

※「TKIP」方式と「AES」方式は、無線ブリッジ接続機能による通信には使用できません。

※無線アクセスポイント機能による通信では、すべての暗号化方式が使用できません。

※「Access Point」モードに設定して、無線ブリッジ接続と併用するときは、「WEP RC4」方式、または「OCB AES」方式でご使用ください。

※通信相手と暗号化設定が異なるときは、通信できません。

※ネットワーク認証やRADIUS設定など、詳細な設定手順については、弊社ホームページに掲載の取扱説明書をご覧ください。

■設定画面へのアクセスを制限するには

不正アクセス防止のため、必ず「システム設定」メニューをクリックして、管理者パスワードを設定してください。

■リセット(再起動)について

本製品の再起動が必要な場合は、本製品のLANケーブルを抜き差しするか、SA-4や[IEEE802.3af]規格対応のHUBに接続された電源を抜き差ししてください。

※電源の入れなおしができない環境では、Telnet、またはターミナルソフトウェアから、restartコマンドを使用してください。

■全設定の初期化について

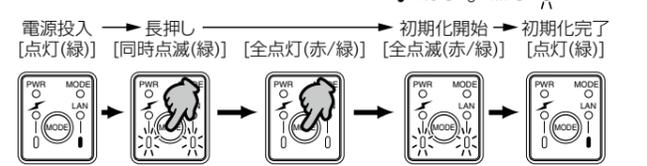
本製品に設定されたIPアドレスが不明な場合など、本製品の設定画面にアクセスできないときは、次の手順で全設定を初期化できます。

※初期化を実行すると、「192.168.0.1」(出荷時の設定)で動作します。

※初期化によって、パソコンに設定されたIPアドレスのネットワーク部が本製品と異なったときは、アクセスできなくなりますので、必要に応じてパソコンのIPアドレスを変更してください。

※Web設定画面での初期化の方法は、弊社ホームページに掲載の取扱説明書をご覧ください。

〈初期化のしかた〉



① SA-4(付属品)とLANケーブルで接続された本製品の電源を入れます。

② 本製品とSA-4の接続を除くすべてのネットワーク機器を本製品からはずします。

●[PWR](緑)ランプの点灯と、[LAN](赤)ランプの消灯を確認します。

③ ランプが全点灯(赤/緑)するまで、<MODE>ボタンを長く押しします。

●[PWR](緑)ランプと[MODE](緑)ランプが数回同時点滅したのち、全点灯(赤/緑)します。

※同時点滅しないときは、はじめからやりなおしてください。

④ <MODE>ボタンから手をはなします。

●ランプが全点滅(赤/緑)して、設定初期化を開始します。

⑤ [PWR](緑)ランプの点灯を確認します。

●設定初期化が完了です。

■おもな搭載機能について

無線LAN機能

- ◎IEEE802.11b/g規格
- ◎VLAN機能
- ◎ローミング機能★
- ◎MACアドレスフィルタリング★
- ◎11g保護機能★
- ◎接続端末制限機能★
- ◎無線ブリッジ簡易設定機能(SSIDによる検索)
- ◎暗号化セキュリティ(WEP RC4、OCB AES、TKIP、AES)
- ◎ネットワーク認証(オープンシステム、共有キー、IEEE802.1X、WPA、WPA2、WAP-PSK、WAP2-PSK)
- (★無線アクセスポイントに対する機能)
- ◎無線ブリッジ接続機能
- ◎アクセスポイント機能★
- ◎ANY接続拒否機能★
- ◎無線端末間通信禁止機能★
- ◎パワーレベル調整機能
- ◎サイトサーベイ機能

ルーター機能

- ◎スタティックルーティング機能(有線-無線間)

ネットワーク管理機能

- ◎SYSLOG
- ◎SNMP

その他

- ◎DHCPサーバー機能
- ◎スパンニングツリー機能
- ◎内部時計設定
- ◎TELNETメンテナンス(TELNET)
- ◎ファームウェアのバージョンアップ
- ◎ルーティングプロトコル TCP/IP(RIP、RIP2、スタティック)
- ◎静的DHCPサーバー機能
- ◎RIP機能(RIP1、RIP2)
- ◎PoE機能
- ◎WWWメンテナンス(HTTP)
- ◎接続制限機能(管理者パスワード/管理者IP)
- ◎WWWメンテナンス(HTTP)